

## 弁護士



**氏名：小林 元治**  
**役職：日本弁護士連合会会長**

コロナ禍における法的問題・人権問題への対応と並行して、ESG・SDGs、民事司法の改革・改善、男女共同参画、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)、刑事司法改革、災害対策、人権擁護など各課題に取り組んでいる。

【主な略歴】

1976年 中央大学法学部卒業  
1981年 弁護士登録(司法修習第33期)  
2004年～2011年 行政訴訟センター副委員長  
2008年～2014年 日本司法支援センター推進本部副本部長  
2011年～2016年 民事司法改革推進本部事務局長  
2013年～2021年 立法対策センター副委員長  
2016年 東京弁護士会会長  
同年 日本弁護士連合会副会長  
2016年～2018年 法曹養成制度改革実現本部副本部長  
2017年～2021年 民事司法改革総合推進本部本部長代行  
2022年4月～ 日本弁護士連合会会長



**氏名：末吉 互**  
**役職：弁護士知財ネット理事長**

東京都出身。駒場東邦高等学校、東京大学法学部卒業。1983年第二東京弁護士会登録(第35期)。

主な弁護士知財ネット役員歴：

2005年4月～ 常務理事  
2012年5月～ 専務理事  
2018年4月～ 理事長

日本弁護士連合会では、知的財産政策推進本部事務局長次長(2002年6月～2009年5月)、知的財産センター事務局長(2009年6月～2011年5月)、同センター委員長(2011年6月～2012年5月)、同センター研修・業務推進PT長(2012年6月～2019年5月)、同センター農水務支援チーム長(2019年6月～)を勤めてきました。



**氏名：城山 康文**  
**役職：アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 パートナー 弁護士**

城山康文弁護士は、アンダーソン・毛利・友常法律事務所のパートナーです。平成4年に東京大学法学部を卒業後、平成6年に弁護士登録(第一東京弁護士会)、平成10年にはカリフォルニア大学デービス校ロースクールLLMを修了しました。業務の中心は、特許、商標、著作権、営業秘密などの知的財産に関する紛争解決と、知的財産に関するライセンスや譲渡等の取引であり、我が国のみならず欧米・アジアの各国が関係するクロスボーダーの案件も数多く取り扱っています。また、2004年から2022年まで、東京大学法科大学院において、知的財産法等の講義も行っていました。日弁連知的財産センターにおいては、平成28年度事務局長、同29年度委員長を務めました。



**氏名：小野寺 良文**  
**役職：森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士**

2000年の弁護士登録以来、20年以上に亘り、内外の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、営業秘密等、あらゆる知的財産法関連の紛争解決(侵害訴訟、無効審判、審決取消訴訟)、仲裁及びライセンス契約交渉等の案件に従事し、これらの分野で豊富な経験を有する。化学・生物学のバックグラウンドを有し、これまでに医薬品、バイオテクノロジー、通信、半導体、情報機器、ソフトウェア、ゲームソフト等の多様な技術分野に関する技術的専門性の高い案件を手掛けている。日本、ヨーロッパ、米国だけでなく、中国及びアジア地域の知的財産権業務(模倣品対策、冒認商標対策、知財権侵害に係る行政取締手続、異議・審判手続、訴訟手続等)を多数手掛けている。

2014年より日本弁護士連合会知財センターの委員及び国際法曹団体(IBA, International Bar Association)知的財産及びエンターテインメント法委員会の委員を務める。